

記入例

※この書類は公開されます

第1号様式(用紙 日本工業規格 A4縦長型)

平成23年度水源環境保全・再生市民事業支援補助金交付申請書

申請書の提出
日を記入

平成23年1月〇日

神奈川県知事殿

申請者 住所 〇〇県〇〇市〇〇

団体名称、代表者役職は、定款・規約に定める正式名称を記入

郵便番号 123-4567

団体名称 特定非営利活動法人 〇〇の会

代表者役職・氏名 理事長 〇〇 〇〇 印

平成23年度水源環境保全・再生市民事業支援補助金の交付を受
ます。

代表者印を押印。
NPO法人の場合は、定款に記載された印を、代表者印がない場合は、代表者の個人印を押印。

複数の事業を申請する場合は、該当事業すべての口を塗りつぶす

申請区分	申請する事業区分及び活動内容区分の口を <input checked="" type="checkbox"/> 特別対策事業 <input checked="" type="checkbox"/> 森林の保全・再生事業 <input type="checkbox"/> 森林の保全・再生事業以外の事業 <input type="checkbox"/> 資機材の購入 <input checked="" type="checkbox"/> 普及啓発・教育事業 <input type="checkbox"/> 調査研究事業																				
事業名	<u>〇〇〇〇事業</u>																				
事業の目的及び内容	<u>〇〇〇……</u>																				
事業の着手及び完了予定期日	着手日 <u>平成〇〇年 〇月 〇日</u> から 完了日 <u>平成〇〇年 〇月 〇日</u> まで	平成23年4月1日から平成24年3月31日までの期間内で記入 ※物品等を購入する場合、発注日から支払完了日までが事業期間に含まれるもののみ、補助対象となるので注意																			
交付申請額	<u>××, 〇〇〇円</u>																				
事業区分及び活動内容区分間の経費配分	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業区分</th> <th>活動内容区分</th> <th>交付申請額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">特別対策事業</td> <td>森林の保全・再生事業</td> <td><u>×, 〇〇〇円</u></td> </tr> <tr> <td>森林の保全・再生以外の事業</td> <td><u>×, 〇〇〇円</u></td> </tr> <tr> <td>資機材の購入</td> <td><u>×, 〇〇〇円</u></td> </tr> <tr> <td>普及啓発・教育事業</td> <td></td> <td><u>×, 〇〇〇円</u></td> </tr> <tr> <td>調査研究事業</td> <td></td> <td><u>×, 〇〇〇円</u></td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td><u>××, 〇〇〇円</u></td> </tr> </tbody> </table>		事業区分	活動内容区分	交付申請額	特別対策事業	森林の保全・再生事業	<u>×, 〇〇〇円</u>	森林の保全・再生以外の事業	<u>×, 〇〇〇円</u>	資機材の購入	<u>×, 〇〇〇円</u>	普及啓発・教育事業		<u>×, 〇〇〇円</u>	調査研究事業		<u>×, 〇〇〇円</u>	計		<u>××, 〇〇〇円</u>
事業区分	活動内容区分	交付申請額																			
特別対策事業	森林の保全・再生事業	<u>×, 〇〇〇円</u>																			
	森林の保全・再生以外の事業	<u>×, 〇〇〇円</u>																			
	資機材の購入	<u>×, 〇〇〇円</u>																			
普及啓発・教育事業		<u>×, 〇〇〇円</u>																			
調査研究事業		<u>×, 〇〇〇円</u>																			
計		<u>××, 〇〇〇円</u>																			
交付申請額の積算方法	別添事業収支予算書のとおり																				
継続希望期間	補助の継続を希望する場合は、「有」を黒く塗りつぶし、希望する期間を記載してください。希望しない場合は、「無」の口を黒く塗りつぶしてください。 (継続の希望) <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無 (継続希望期間) _____ 年度まで																				

事業内容や目的が分かりやすい名称とする

事業の目的・内容を簡潔かつ具体的に記入

「交付申請額」と経費配分の「計」欄が同額となるよう記入

申請額は千円未満切り捨てで記入

必ずどちらかの口を塗りつぶす。ただし、平成24年度以降の補助制度については現在検討中のため、希望通りにならない場合あり。

記入例（森林の保全・再生事業及び資機材の購入用）

※この書類は公開されます。

第2号様式(用紙 日本工業規格 A4縦長型)

事業計画書 【森林の保全・再生事業】

第1号様式に記載した正式名称を記入	
団体名	特定非営利活動法人 ○○の会
事業名	○○○○事業 <input checked="" type="checkbox"/> 継続 (昨年度に当該補助金を受けた事業である場合は黒く塗りつぶしてください)
実施期間	平成●年●月●日～平成●年●月●日 (計 ●回活動)
実施場所	○○市○○
整備面積(予定)	●ha (詳細は、別添の図面を参照)
参加者数(見込)	会員(●●)人 会員外(●●)人 計(●●)人
資機材購入希望	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有(事業収支予算書に記載のとおり)
【事業目的】 所有者による手入れがなされず荒廃の進んだ○○地区の森林について、都市住民との交流を通じた市民参加型事業による間伐・枝打ちを行い、森林及び水源環境の保全・再生を図るとともに、地域活性化を目的とする。	
【事業概要】 ○○町○○地区の森林で間伐・枝打ちを実施する。 ●月～●月 毎月第●・第●土曜日 ○○作業 ●月～●月 毎月第●・第●土曜日 ○○作業	
【事業を実施することによる効果】 間伐・下草刈りの実施により、土壌流出を防止するとともに、森林の水源かん養機能を高めることができる。 また、都市住民と地域住民との交流による作業の実施により、○○による○○が行われるなど、地域の活性化が図られる。	
【事業の継続性】 当事業は平成●年●月に始まり、これまでに●回実施され、延べ●人が参加し、参加者からも好評を得ている。また、地権者からも作業の継続について了承を得ている。 このため、来年度以降も引き続き年●回程度の実施を予定している。	
【将来の事業展開】 ○○事業については、平成●年度は、整備面積を拡大し、参加者の増加を図る予定である。 都市住民との交流による地域経済の活性化や整備を行った里山の観光資源として活用が期待される。	

※ 実施場所は、位置図を添付すること。

実施場所の概略(目印となる施設が記されたもの)及び詳細がわかる位置図をそれぞれ添付
 実施箇所が他人の土地や行政等が管理している土地の場合は、地権者や管理者の同意状況が分かる書類を添付

記入例（森林の保全・再生以外の事業及び資機材の購入用）

※この書類は公開されます。

第3号様式(用紙 日本工業規格 A4縦長型)

事業計画書 【森林の保全・再生以外の事業】

団体名	特定非営利活動法人 ○○の会	第1号様式に記載した正式名称を記入	5か年計画のうち、関連する事業番号を必ず記入
事業名	○○○○事業 かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画の(●)番事業に類する事業 ■継続 (前年度に当該補助金を受けた事業である場合は黒く塗りつぶしてください)	第1号様式に記載した事業名を記入	
実施期間	平成●年●月●日～平成●年●月●日(計●回活動)		第1号様式と同じ期間を記入。活動回数が未定の場合は、予定回数を記入
実施場所	○○市○○ 実施場所が複数地域にわたる場合はすべての場所を記入		
参加者数(見込)	会員(●●)人 会員外(●●)人 計(●●)人		延べ人数で記入
資機材購入希望	<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有(事業収支予算書に記載のとおり)		希望の有無を記入
【事業目的】	丹沢大山における土壌流出防止を図るため、○○地域における○○を○○・・・し、また、○○の○○を○○・・・する。		
	第1号様式に記載した事業目的の詳細(事業を実施する必要性・意義など)を記入。		
【事業概要】	○○地域の○○において、ボランティア参加による○○・・・の設置、○○・・・の改修を行う。		
(スケジュール)	事業の内容やスケジュールを具体的に記入		
	●月～●月 ○○との調整、参加者募集のため、○○実施		
	●月●旬 当日作業のための事前○○作業実施		
	●月●旬 ○○作業当日(午前:○○作業、午後:○○作業)		
	●月●旬 実施結果を取りまとめ、○○の評価実施		
【事業を実施することによる効果】	事業の成果目標や水源環境に与える効果を記入		
	○○の○○・・・による○○効果を目標とする。		
	○○の○○・・・により、○○が○○・・・され、水源環境の保全・再生が図られる。また、○○が○○・・・される効果も期待できる。		
【事業の継続性】	当事業は平成●年●月に始まり、これまでに●回実施され、延べ●人が参加し、参加者からも好評を得ている。		
	このため、来年度以降も引き続き年●回程度の実施を予定している。		
	これまでに申請事業を実施した年数・回数、今後の実施予定年数・回数を記入		
【今後の事業展開】	○○事業は、平成●年度以降も継続して実施する予定である。また、現在○○地域の○○についても、作業実施に向けた調整を行っている。調整が整えば、○○地域においても、○○活動を実施する予定である。		
	将来の事業展開や申請する事業の実施により他分野の活動や他地域に与える影響を中心に記入		

※ 実施場所は、位置図を添付すること。

実施場所の概略(目印となる施設が記されたもの)及び詳細がわかる位置図をそれぞれ添付する
実施箇所が他人の土地や行政等が管理している土地の場合は、地権者や管理者の同意状況が分かる書類を添付

記入例（普及啓発・教育事業）

※この書類は公開されます。

第4号様式（用紙 日本工業規格 A4縦長型）

事業計画書 【普及啓発・教育事業】

第1号様式に記載した正式名称を記入

第1号様式と同じ期間を記入。活動回数が未定の場合は、予定回数を記入。準備及び報告書の作成等に要する費用を事業費に含める場合は、準備期間から支払完了予定日までを設定。

団体名	特定非営利活動法人 ○○の会
事業名	○○○○事業 ■継続 (前年度に当該補助金を受けた事業である場合は黒く塗りつぶす)
実施期間	平成●年●月●日～平成●年●月●日 (計 ●回活動)
実施場所	○○市○○小学校、○○ホール、○○川河川敷 実施場所が複数箇所にわたる場合はすべての場所を記入
事業実施に係るスタッフ数	(●)人 (延べスタッフ数 ●人)
事業の対象者(見込)	○○○○教室(●●)人 うち神奈川県民(●●)人 ○○○学習会(●●)人 うち神奈川県民(●●)人 ○○イベント(●●)人 うち神奈川県民(●●)人

第1号様式に記載した事業名を記入

活動ごとにおおよその見込み数を記入。ここでいう「神奈川県民」とは神奈川県に在勤・在学する方を含む

【事業目的】

(例1) 将来、森林ボランティアとして活動していただける人材を育成するため、森林保全に対する意識の向上及び○○・・・を目的として、○○体験教室を実施する。

事業を実施する必要性・意義などを中心に記入

(例2) 次世代を担う児童・生徒に水源環境の保全・再生の必要性を理解してもらい、○○・・・するため、水源環境の現状と必要な対策についての学習会を開催する。

【事業内容】

事業の内容や事業のスケジュールを中心に記入
また、将来の事業展開や申請する事業の実施により他分野の活動や他地域に与える影響も併せて記入

(例1) ○○体験教室 (○月中旬実施予定)
当会で森林整備活動を行っている○○地区の森林にて、楽しみながら間伐作業が体験できるプログラムを実施する。この事業の実施により、○○・・・といった効果も期待できる。

(例2) ○○学習会 (○月上旬実施予定)
水源保全地域で○○活動を行っている○○の会を講師に招き、○○・・・を開催する。会場は○○を予定。この事業の実施により、○○の○○・・・への波及効果も期待できる。

【普及啓発・教育のプログラムの詳細】

普及教育・啓発プログラムの内容をより詳細に記入
特に、普及啓発・教育事業の目的、対象、手法などを中心に記入

○○体験教室

●月～●月 ○○により、参加者募集、○○のための準備作業

●月●日 イベント当日

午前：当会メンバーから○○の説明を実施。その後、参加者●人につき1人のインストラクターを配置し、○○作業を行い、森林保全に対する意識の向上を図る。作業時間は、●分程度を予定。

午後：間伐材を利用した○○づくりを実施する。

●月～●月 次年度開催に向け、実施結果をとりまとめ、○○による○○・・・を行う。

※ 実施場所は、位置図を添付すること。

実施場所の概略図を添付

記入例（調査研究事業）

※この書類は公開されます。

第5号様式(用紙 日本工業規格 A4縦長型)

事業計画書 【調査研究事業】

<p>第1号様式に記載した正式名称を記入</p>		<p>第1号様式と同じ期間を記入。活動回数が未定の場合は、予定回数を記入。準備及び報告書の作成等に要する費用を事業費に含める場合は、準備期間から支払完了予定日までを設定。</p>
団体名	<p>特定非営利活動法人 ○○の会</p>	
調査研究テーマ	<p>○○○○事業、 ■継続 (昨年度に当該補助金を受けた事業である場合は黒く塗り)</p> <p>第1号様式に記載した事業名を記入</p>	
実施期間	<p>平成●年●月●日～平成●年●月●日 (計 ●回活動)</p>	
調査研究の対象とする地域	<p>○○川上流域及び○○川上流域</p> <p>実施場所が複数箇所にわたる場合はすべての場所を記入</p>	
参加者数(見込)	<p>会員(●●)人 会員外(●●)人 計(●●)人</p>	<p>活動ごとにおおよその見込み数を記入</p>
<p>【調査研究の目的】</p> <p>○○における○○の○○として、○○の・・・○○が指摘されている。 そこで、○○において、○○を○○し、○○・・・についての検証を行うことを目的とする。 また、○○を○○・・・する調査を併せて実施する。</p>		<p>事業を実施する必要性・意義などを中心に記入</p>
<p>【水源環境保全・再生の視点から見た現状の問題点及び課題と当該調査研究の意義】</p> <p>○○の○○は、・・・であり水源地域における○○の原因となっていることが想定される。 今回の調査研究により、○○を○○・・・し、○○・・・することで、水源環境の保全・再生の取組の○○・・・となることが期待される。 また、○○活動を通じて、○○に水源環境への関心を高める効果も期待できる。</p>		<p>現状の問題点や課題とその解決に向けた調査研究による効果を中心に具体的に記入</p>
<p>【調査・研究のプロセス】</p> <p>●月～●月 ○○調査に向け、○○を○○する ●月～●月 ○○調査実施 ●月～●月 ○○を○○し、○○を研究する ●月～●月 調査研究結果のまとめ、報告書作成</p>		<p>現状の問題や課題の解決のための調査・研究の内容・プロセスやスケジュールを記入</p>
<p>【事業の波及性】</p> <p>●年度の調査研究結果を踏まえ、翌年度は○○についての調査研究を予定している。 また、調査結果については、○○での報告を予定しており、○○への○○・・・も考えられる。</p>		<p>将来の事業展開や申請する事業の実施により他分野の活動や他地域に与える影響を記入</p>

記入例

第6号様式(用紙 日本工業規格 A4縦長型)

事業収支予算書

事業区分ごとにいずれかの事業区分を記入

【特別対策事業 森林の保全・再生（以外の）事業】

【普及啓発・教育事業】

【調査研究事業】

科目	金額	備考	
I 収入の部			
1 会費収入	××,000		
2 寄付金	××,000		
3 補助金等収入		内訳をカッコ書きで記入 第1号様式の「事業区分及び活動内容区分の経費配分」の申請額と同額を記入	
(1) 市民事業支援補助金	××,000		
(森林の保全・再生)	(××,000)		
(資機材の購入)	(××,000)		
(2) ○○助成金	××,000		
申請事業に充当する予定の他の補助金等がある場合は必ず記入			
収入合計(A)	××,000		
II 支出の部		費目ごとに代表的な支出内容を記入し、 <u>詳細な積算根拠を任意様式により提出</u> （詳細は、別紙参照）	
1 特別対策事業			
森林の保全・再生	××,000		
(物品費)	(××,000)		替刃購入費、燃料費等
(食糧交通費)	(××,000)		弁当代・交通費等
(保険料)	(××,000)		ボランティア保険
(使用料及び賃借料)	(××,000)		バス借上代等
(報償・謝礼費)	(××,000)		指導者謝礼
(工事費)	(××,000)		工事請負費・委託料
(事務費)	(××,000)		通信費・印刷費等
2 資機材の購入	××,000	チェーンソー、刈払機	
資機材の購入を希望する場合は、他の区分と別に記入			
支出合計(B)	××,000		
収支差額(A) - (B)	0	収支差額は「0」とする	

記入例

(別紙)

1 費目の分類について

費目は、次の内容により分類してください。

費目名	内 容
物品費	消耗品費(チェーンソーの替刃など) 事業遂行に必要な材木・教材・苗木その他の材料 図書や地図の購入 資機材区分で購入しない物品(のこぎり・鉋・ロープ他) ガソリン代や混合オイル代 機材のメンテナンス、修繕費など
食糧交通費	昼食手当て、お茶代、交通費手当て <u>※食糧費は、1人1日当たり700円を上限としてください。</u> (弁当580円+お茶120円程度)
保険料	ボランティア保険料(対人、対物)など
使用料及び賃借料	重機・機材リース料やバス借上代、施設使用料など
報償・謝礼費	有識者、専門技術者等への謝礼など
工事費	ボランティアで対応が不可能な工事費、委託費など
事務費	紙代、封筒代、コピー代、研修代、印紙代等、切手代、はがき代、チラシや報告書の作成費、写真現像費、その他雑費

※ 分類が難しい場合は、県水源環境保全課までご相談ください。

2 積算根拠について

費目ごとの積算根拠を別紙(任意様式)により提出してください。

作成例

事業収支予算書支出内訳

- 1 団体名 特定非営利活動法人 ○○の会
- 2 事業区分 特別対策事業森林の保全・再生事業
- 3 支出内訳

費 目	金額 (円)	積算根拠
物品費	18,000	チェーンソー替え刃 6,000円 (@2,000円×3枚) のこぎり 12,000円 (@3,000円×4本)
食糧交通費	34,000	交通費 20,000円 (@1,000円×20人) 弁当代 14,000円 (@ 700円×20人)
保険料	6,500	ボランティア保険 6,500円 (@325×20人)
資機材の購入	270,000	チェーンソー 160,000円 (@80,000×2台) チェーンソー作業防護服 110,000円 (@11,000円×10着) <u>※見積書、カタログなどの積算根拠書類を添付</u>

記入例

第7号様式(用紙 日本工業規格 A4縦長型)

団体調書

団体名称	特定非営利活動法人 ○○の会	
連絡先	氏名 ○○ ○○ 住所 ○○市○○ 電話 000-000-0000 ファクシミリ 000-000-0000 電子メール ○○○○@○○○○○○	
申請担当者をご記入ください。申請内容の問い合わせや2次選考等に係る連絡先となります。		
発足年月日 (NPO法人の場合は、設立の登記年月日)	平成●●年●月●日	
構成員の数(会員数)	●●人(平成●年●月●日現在)	
役員(世話人・運営委員等)	理事長 ○○ ○○ 副理事長 ○○ ○○ 理事(会計担当) ○○ ○○	定款・規約に定める役員等を記入 団体の定款・規約及び役員名簿を添付
団体の目的	○○・・・	設立目的やきっかけを記入
主な活動	○○・・・	申請事業を含め、日常的に行っている活動を記入
当該年度予算 (平成23年度)	【収入】 会費収入 ●●円 寄付金収入 ●●円 事業収入 ●●円 補助金等収入 ●●円 計 ●●円	【支出】 事業費 ●●円 管理費 ●●円 計 ●●円
申請事業を行う会計年度について、団体の全体予算(見込み)を記入	(平成23年4月～平成24年3月) 団体の会計年度を記入	
これまでの補助(助成)実績	○○補助金(平成●年××円) ○○市助成金(平成●年××円)	過去に補助金等を受けた実績があれば、名称、年度、金額を記入
他の補助金等の申請状況	○○補助金(××円) ○○市助成金(××円)	平成23年度に申請を予定している補助金等を記入